

# メモリー SO-DIMM 取り付け手順

この手順書に従い、慎重に作業を行ってください。手順を誤るとコンピュータの故障につながり、製品保証が適用されません。

**【参考】**「在宅自己交換修理サービス」に関する手順書は以下の URL からダウンロードできます。

<http://www.apple.co.jp/support/cip/index.html>

## 必要なツール

この手順を実施するに当たりプラスドライバを使います。

## コンピュータを開く

**【警告】**怪我やコンピュータ内部の部品の損傷を防ぐために、作業前に“システム終了”し電源を切断してください。

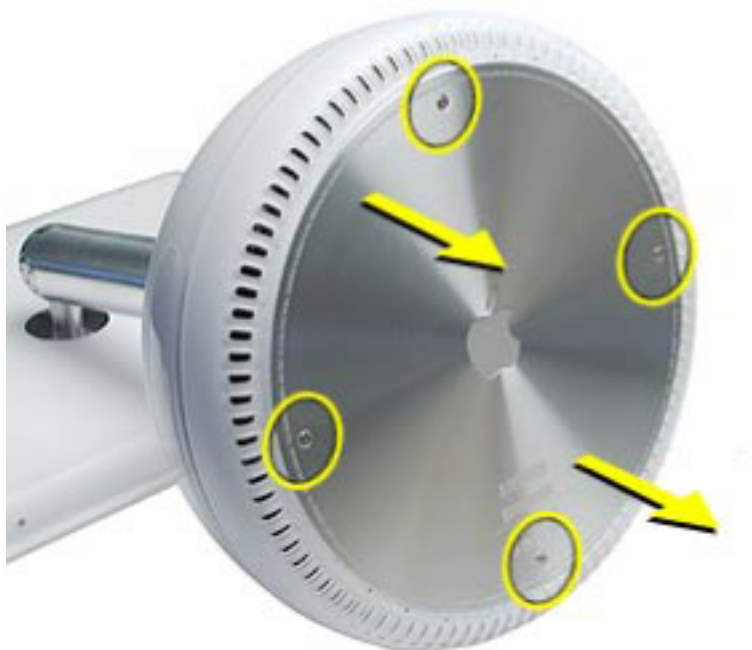
1. 電源コードを除く全てのケーブルを外します。
2. アーム部とベース部を持ちながら、柔らかい布の上に横にして置きます。(図1)

図1



3. コンピュータのベース部にある4本の拘束型ネジをゆるめ、アクセスパネルを慎重に取り外します。(図2)

図2



**【重要】** コンピュータ内部の部品に触れたり部品を取り付けたりする前に、必ずコンピュータ内部の金属部分に触れて静電気を除去してください。また、静電気の発生を防ぐため、コンピュータ内部を扱う作業を終えてカバーを閉じるまでは部屋の中を歩き回らないでください。

4. コンピュータ内部の金属面に触れます (図3)。【警告】 下図に示すように○で囲ったネジには触れないでください。これらのネジを外したりすると、コンピュータ内部が異常な発熱を起こし故障の原因となります。

図3



**【警告】** ボトムハウジングのネジには触れないでください。これらのネジを外したりすると、コンピュータ内部が異常な発熱を起こし故障の原因となります。(図4)

図4



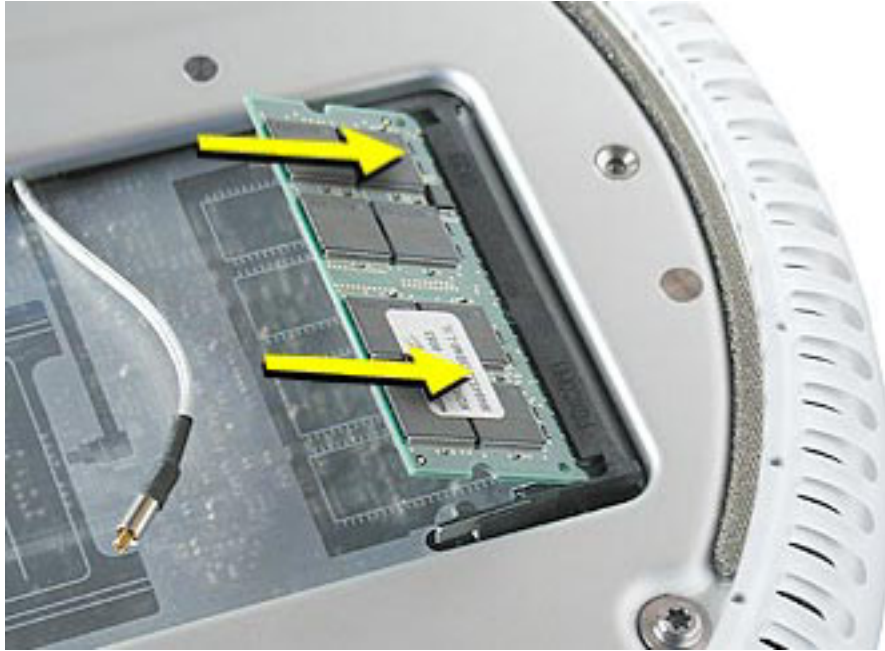
5. 電源コードを外します。

## メモリモジュールを取り付ける

**【参考】**メモリモジュールを追加するのではなく不良メモリモジュールを交換する場合、まず不良のメモリモジュールを外してから作業を進めます。

1. メモリスロットにメモリモジュールを挿し込みます。(図5)

図5



2. カチッと音がしてメモリカードの切り欠き部分がスロット両端のツメに固定されるまでメモリモジュールを押し下げます。(図6)

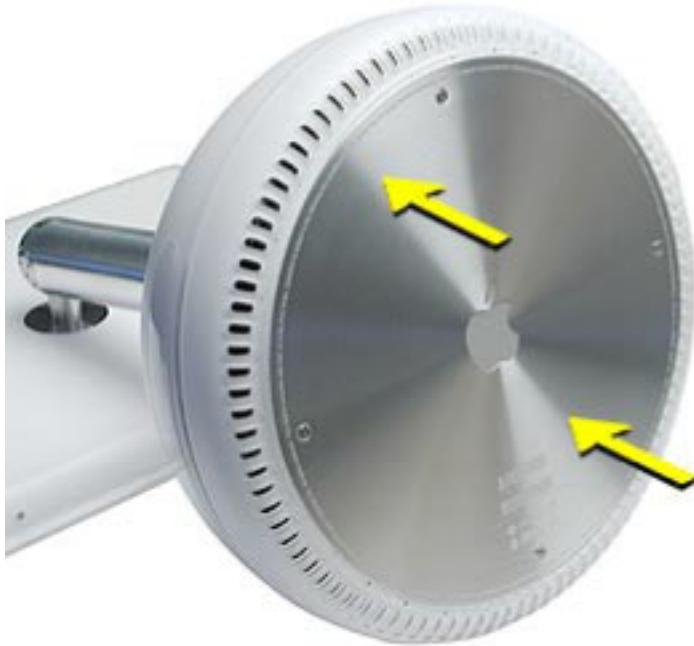
図6



## コンピュータを組み立てる

1. アクセスポネルを元の位置に戻し、4本の拘束型ネジで固定します（図7）

図7



2. 作業前に取り付けられていた電源コードやその他のケーブルをすべて接続し直してから、コンピュータを起動します。

**【警告】** コンピュータの内部及び見える部分の部品をすべて所定の位置に取り付け、正常な状態にするまでは絶対にコンピュータの電源を入れしないでください。コンピュータのカバーが開いているときや、一部の部品が取り外されている状態で電源を入れると、コンピュータの故障や、怪我の原因となります。

---

アップルコンピュータ株式会社  
東京都新宿区西新宿3丁目20番2号  
東京オペラシティタワー 〒163-1480  
www.apple.co.jp

© 2002 Apple Computer, Inc. All rights reserved. Apple、Apple ロゴ、Mac、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の登録商標です。Power Mac は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。著作権法に基づき、Apple の許可なく本書類の全体、もしくは一部を複製することを禁止します。